

# 観光資源としてのシルクロード

2015年6月19日

山遊会 西田 進

# シルクロードとは

ドイツの地理学者 リヒトホーフェンが、その著書(1877年)において(Seidenstraßen; ドイツ語で「絹の道」の複数形)として使用したのが最初。

リヒトホーフェンの弟子のスウェーデンの地理学者ヘディンの著書(1938年)が、The Silk Roadの題名で英訳されて広く知られるようになった。

日本語では「絹の道」、中国語では「絲綢之路」と書く。

シルクロードの中国側起点は長安(西安市)、欧州側起点はシリアのアンティオキアとする説があるが、中国側は洛陽(洛陽市)、欧州側はローマと見る説などもある。日本がシルクロードの東端だったとする考え方もある。

現在の日本でこの言葉が使われるときは、特にローマ帝国と秦・漢帝国、あるいは大唐帝国の時代の東西交易が念頭に置かれることが多いが、広くは近代(大航海時代)以前のユーラシア世界の全域にわたって行われた国際交易を指すと考えてよい。

「一带一路」は、2014年11月に中国で開催されたアジア太平洋経済協力首脳会議で習近平中国国家主席が提唱している経済圏構想。中国西部から中央アジアを経由してヨーロッパにつながる「シルクロード経済ベルト」(一路)と、中国沿岸部から東南アジア、インド、アラビア半島の沿岸部、アフリカ東岸を結ぶ「21世紀海上シルクロード」(一路)からなる。

Wikipedia等による



リヒトホーフェン



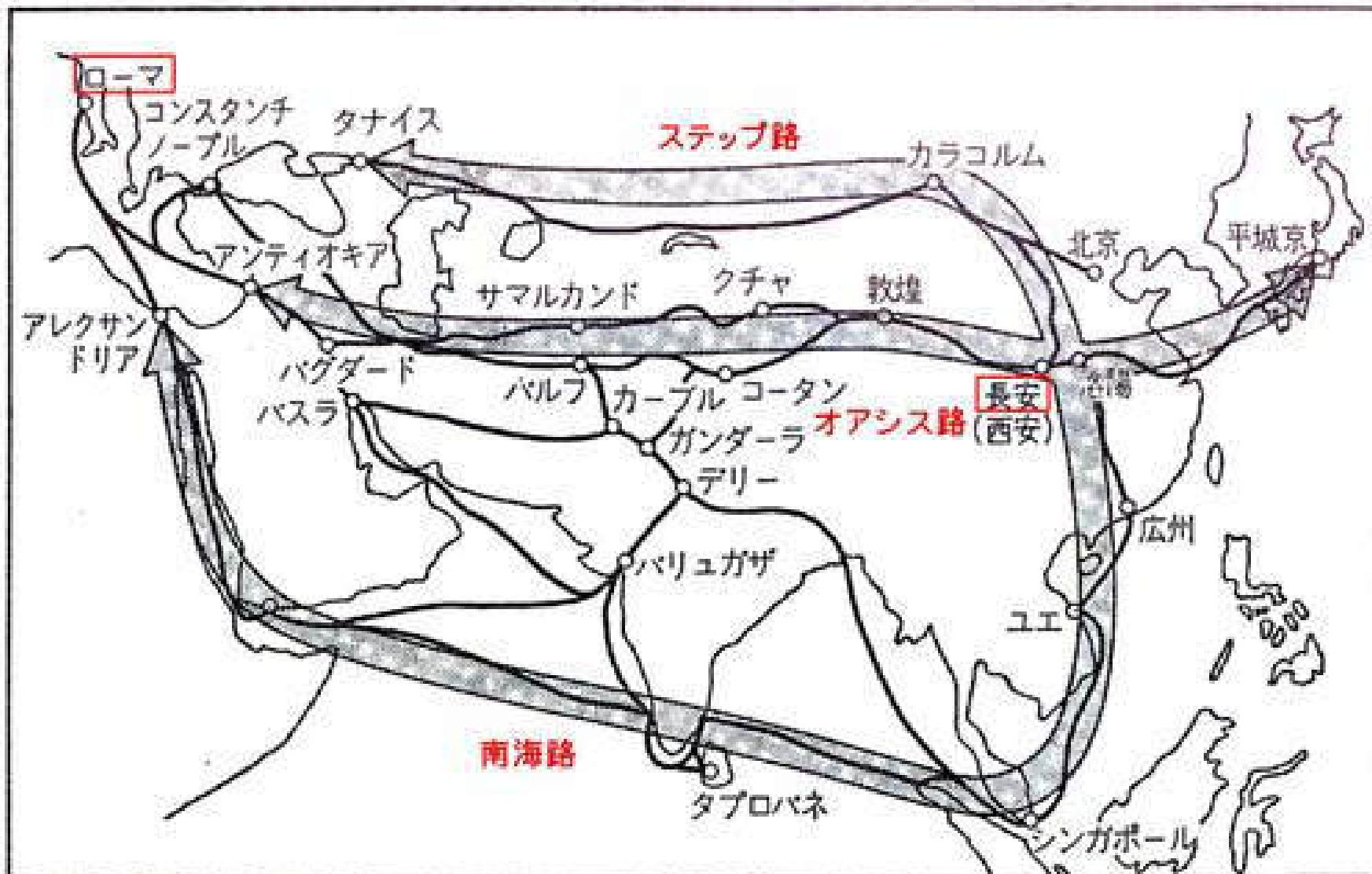
ヘディン



習近平

# 3つのシルクロード

北から ステップ路、オアシス路、南海路



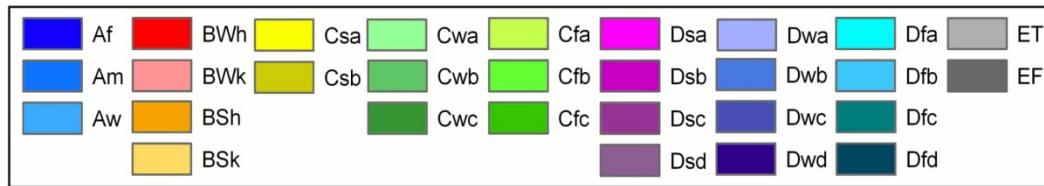
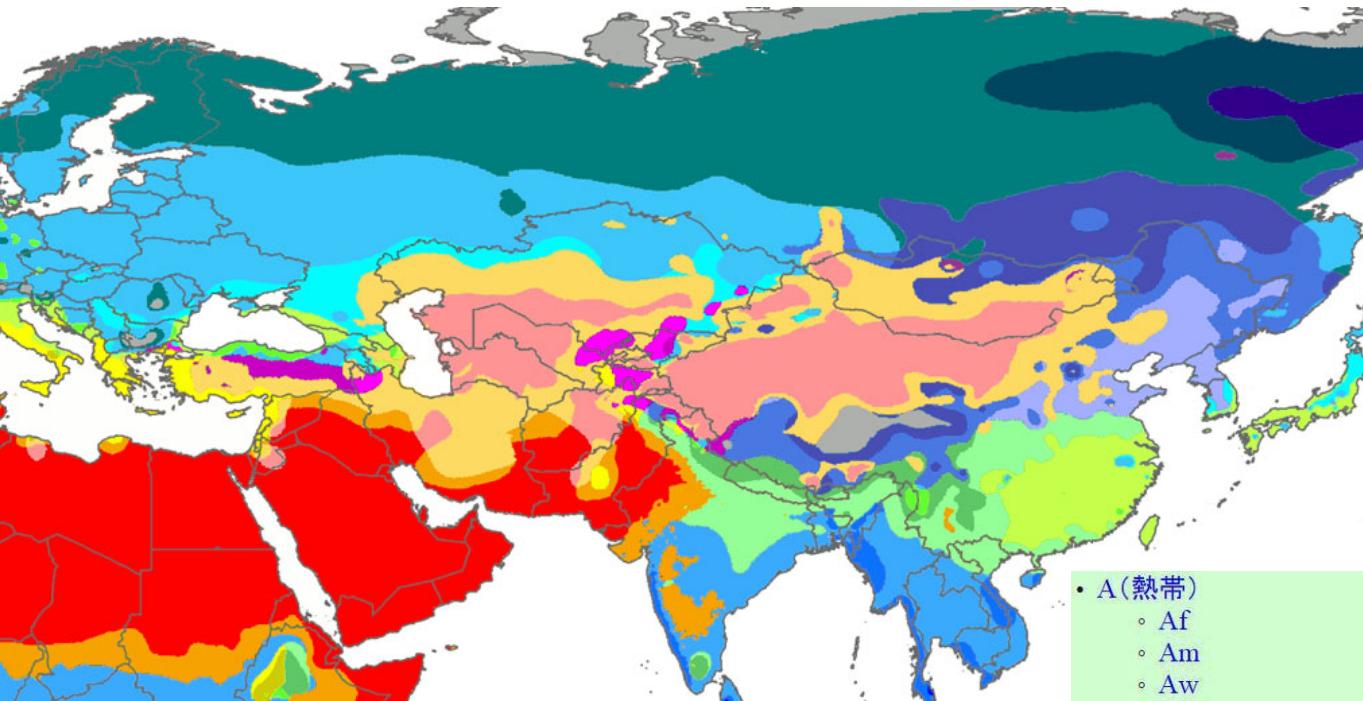
以下、オアシス路を中心に説明する

さらに オアシス路も、中国内には3つのルートある

天山北路、天山南路(北道)、天山南路(南道)



# シルクロードの「ケッペンの気候区分」

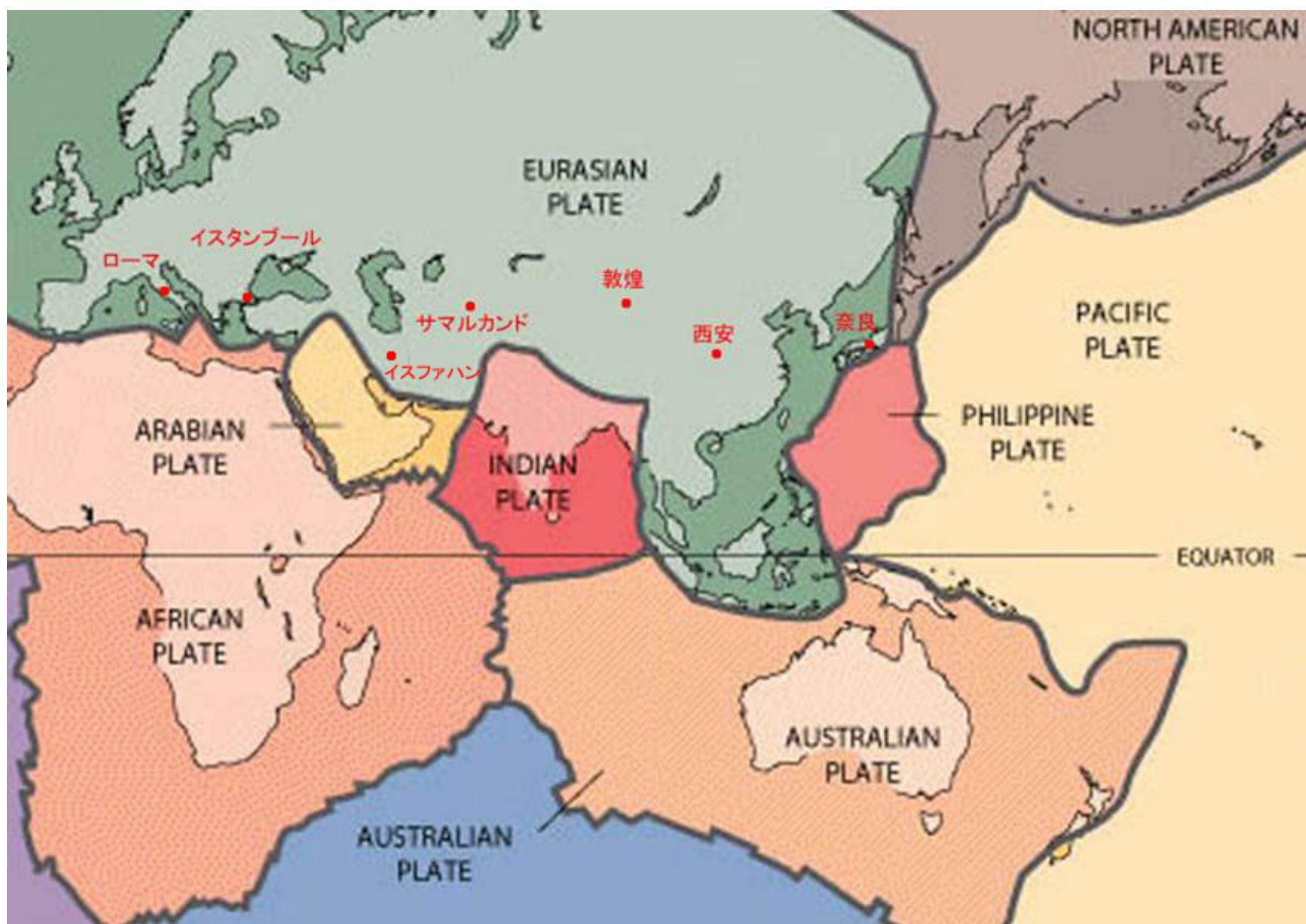


- A(熱帯)
    - Af
    - Am
    - Aw
    - As
  - B(乾燥帯)
    - BWh,BWk
    - BSh,BSk
  - C(温帯)
    - Cfa
    - Cfb,Cfc
    - Cwa,Cwb,Cwc
    - Csa,Csb,Csc
  - D(亜寒帯)
    - Dfa,Dfb,Dfc,Dfd
    - Dwa,Dwb,Dwc,Dwd
    - Dsa,Dsb,Dsc,Dsd
    - Dfa,Dfb,Dwa,Dwb,Dsa,Dsb
    - Dfc,Dfd,Dwc,Dwd,Dsc,Dsd
  - E(寒帯)
    - ET
    - EF
- 熱帯雨林気候  
熱帯モンスーン気候  
サバナ気候  
熱帯夏季少雨気候
- 砂漠気候  
ステップ気候
- 温暖湿潤気候  
西岸海洋性気候  
温暖冬季少雨気候  
地中海性気候
- 亜寒帯湿潤気候  
亜寒帯冬季少雨気候  
高地地中海性気候  
湿润大陸性気候 | 大陸性混合林気候  
亜寒帯気候 | 針葉樹林気候
- ツンドラ気候  
氷雪気候

## ケッペンの気候区分

ドイツの気候学者ケッペンが、植生分布に注目して、1923年に考案した気候区分

シルクロードは、ユーラシアプレートの中央南寄りを横断する



# シルクロードの訪問国（9か国）



赤字は国名 青字は主要都市

日本

奈良 平城京

平城京・大極殿



実物大で復元された第一次大極殿

平城遷都1300年に当たる2010年に合わせ、  
平城京跡に建てられた

正倉院



校倉造・高床式倉庫の正倉院

聖武天皇ゆかりの品をはじめとする、天平時代  
(8世紀)を中心とした多数の美術工芸品を収蔵  
ユネスコの世界遺産の一部

日本

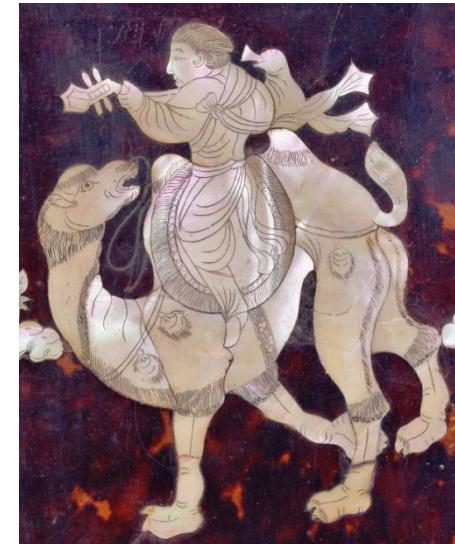
正倉院宝物



螺鈿紫檀五絃琵琶  
らでんしたんごげんびわ



臘纈屏風 羊木屏風  
ろうけちのびょうぶ ひつじきのびょうぶ



五絃琵琶の螺鈿.  
ごげんびわのらでん.



瑠璃杯

中国

## 西安 絲綢之路起点群像

1982年に建てられた「シルクロード起点モニュメント」



全長56mの像には、ラクダを引く老人像の後に、ラクダにまたがった様々な国の人々の像がある

## 西安歴史博物館



礼賛図（唐代の長安は国際都市であった）



高松塚の壁画(レプリカ)

丝  
绸  
之  
路

中国

西安 慈恩寺・大雁塔



南を向いて立つ玄奘三蔵の像



慈恩寺の大雁塔は、高さ64m。玄奘がインドから持ち帰った仏典を保存するために652年に建立された

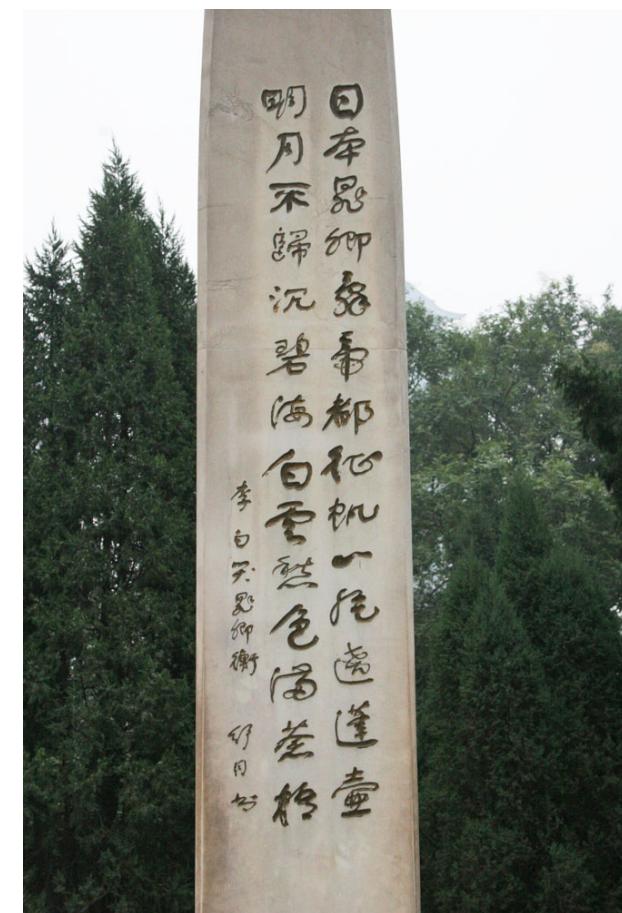
## 西安 興慶宮公園・阿倍仲麻呂記念碑



阿倍仲麻呂紀念碑の正面



阿倍仲麻呂が詠った漢詩 ★



李白が阿倍仲麻呂の遭難死を  
知って贈った追悼の漢詩

★和訳 天の原 ふりさけ見れば 春日なる 三笠の山に 出でし月かも (古今和歌集)

中国

## 西安 青龍寺・空海記念碑



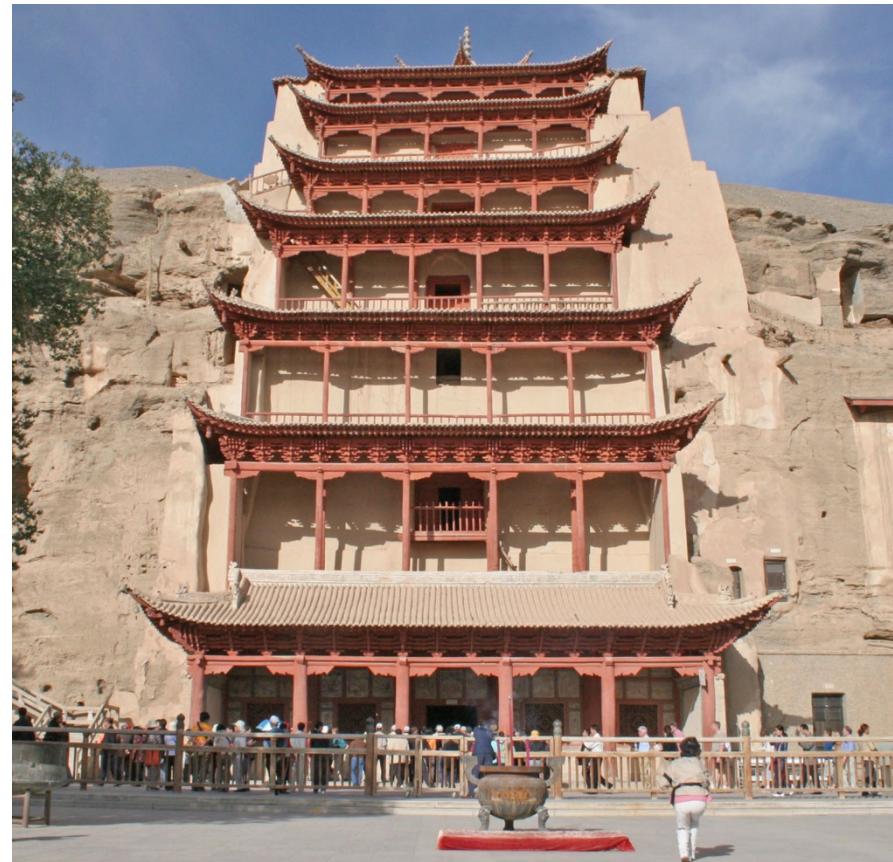
四国4県から寄進された空海記念碑



空海像

中国

敦煌 莫高窟



130窟の外観



130窟の大仏

## 玉門関

玉門関は敦煌の北西 80kmにあり、天山北路の入口  
陽關は敦煌の南西 70kmにあり、天山南路の入口  
ともに中国と西域との境界の関門であった



関所の砦



漢代長城

中国

## 陽関

陽關は天山南路の入口。  
「陽關を出れば、酒を飲みかわす友人もいない」と王維の詩で詠われている



烽火台からの展望

元二(げんじ)の安西に使いするを送る

王維(おうい)

渭城の朝雨 軽塵をうるおし  
客舍青青 柳色新たなり

君に勤む 更に尽くせ一杯の酒

西のかた陽關を出づれば 故人無からん

## トルファン ウイグル人の家庭に招かれて



お祖母さん



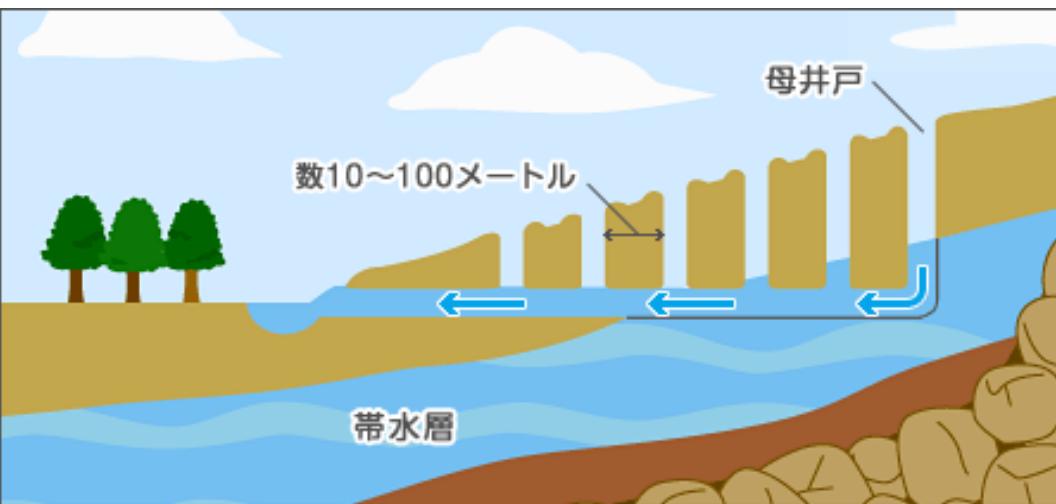
お母さんとご本人(ガイド)



お姉さん

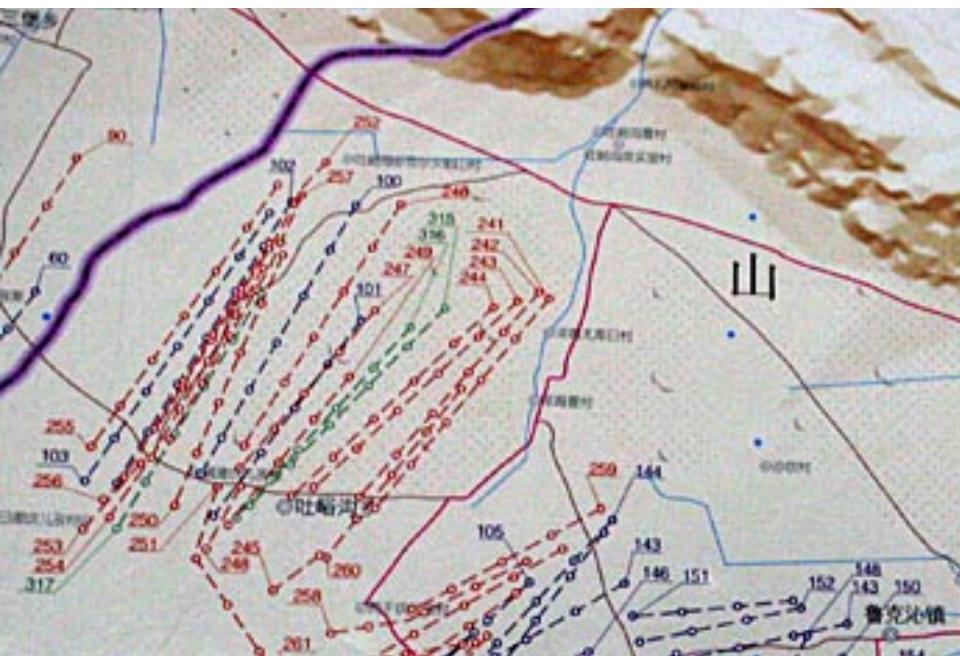
中 国

## トルファン盆地のカレーズ(地下水路)



天山山脈に積った雪が融けて覆流水になる。カレーズは、帶水層にとどく母井戸群とそこから得られる地下水を灌漑地や集落まで導水するための地下水路、工事やメンテナンスのための豊孔群からなる。

新疆ウイグル自治区にあるカレーズの数は1200余だが、現在は急速に減少し、深井戸取水、河川取水に変わっている。



## トルファン盆地でのカレーズの分布



地下トンネルに冷たい水が流れている 19

## トルファン 高昌故城と火焰山



高昌故城

玄奘三蔵がインドへの旅の途中で立ち寄り歓待されたが、  
帰路に立ち寄ると、高昌国は滅んでいたという



火焰山

孫悟空が芭蕉扇で火を消して、玄奘一行を無事通した

中国

ウルムチ ホテルの窓から



ウルムチは砂漠の中のオアシス都市 近代化されているが民族問題があるという

中国

ウルムチ 新疆ウイグル自治区博物館



新疆ウイグル自治区博物館



楼蘭の美女



1980年出土、3800年前のもの。  
身長156cm(現在152cm)の女性で、  
血液型はO型、古ヨーロッパ人種という。  
1992年に上野の国立博物館で展示さ  
れ、「楼蘭の美女」と称された。

中国

## カシュガル カラクリ湖



カラクリ湖とムスタークアタ(7546m)

カシュガルは、中国、キルギス、タジキスタン、アフガニスタン、パキスタンの国境地帯



キルギス帽を被る人

中国

ホータン 天山南路にあるオアシス都市



ホータン名物の「ポプラ並木」 ポプラは心地よい日陰を作ってくれる

中国

## ホータン 玉の产地

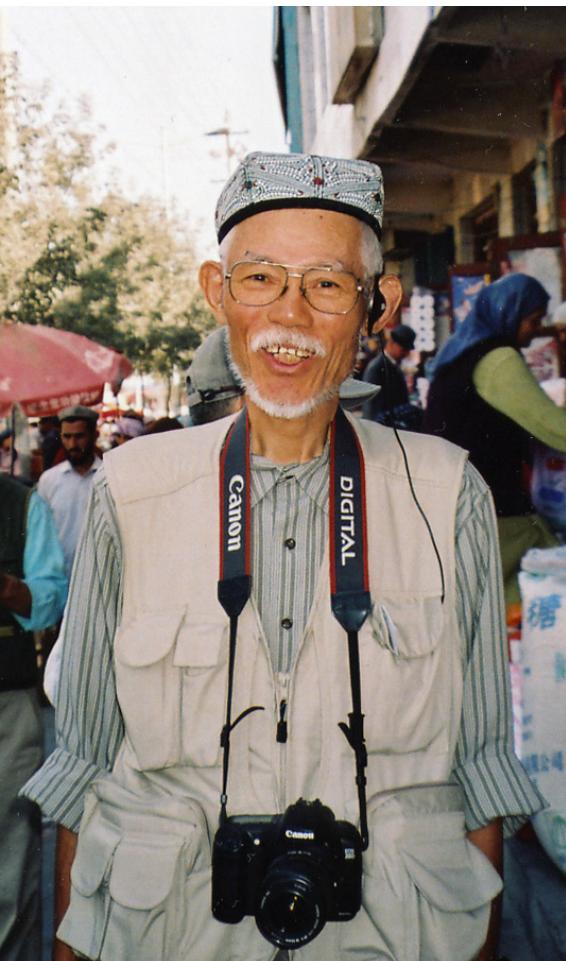


ホータン河で玉探し

玉には、硬玉(翡翠の一種)と軟玉(角閃石の一種)があり、最高級の白玉は羊脂玉といわれる

中国

## ホータン 街角で



旅先で、まず帽子を買う



ウイグル帽を被る人達

# キルギス

## イシク・クル湖とその周辺



赤線はGPSによる軌跡

——は国境

①②などは宿泊地

イシク・クル湖の面積は琵琶湖の約9倍

# キルギス 氷河のモレーンの上で、ハンテングリ峰(7010m)を背に



キルギス

カルカラBC



BCの施設(左からサウナ、トイレ、ゲスト用テント、サービス用ユルタ、スタッフ用テント



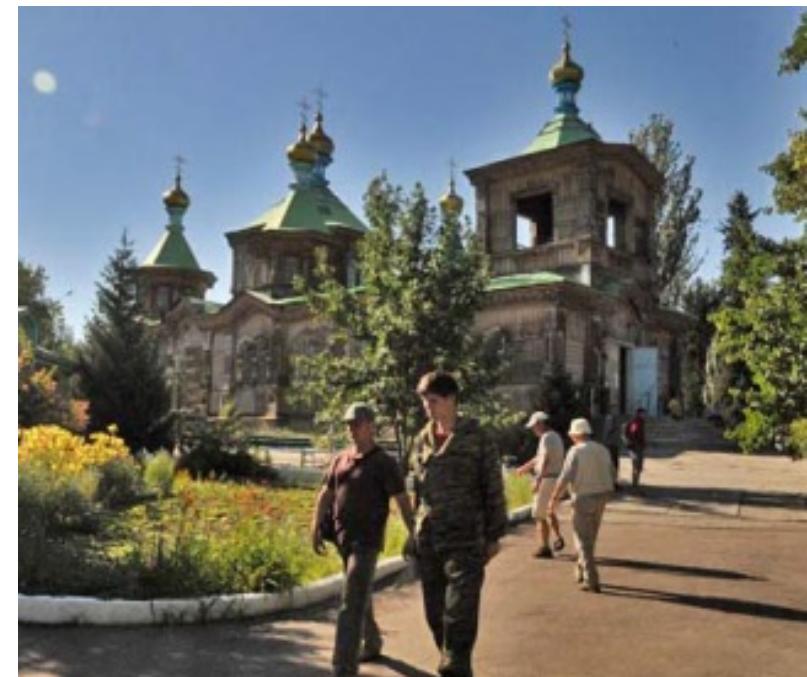
地面を埋め尽くすエーデルワイス

キルギス

## 異なる宗教の共存



中国系イスラム人であるドゥンガン人が建てたモスク



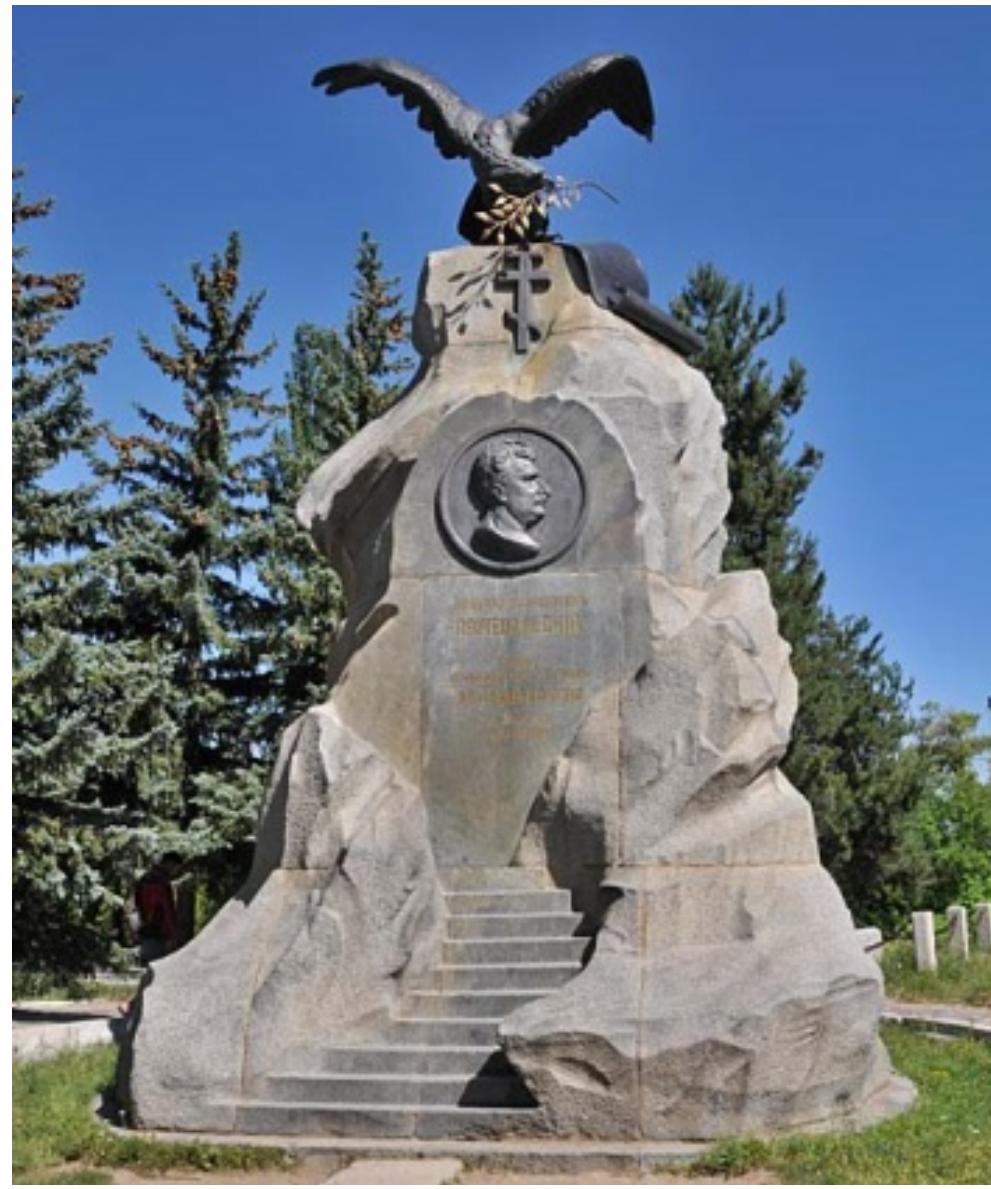
ロシア正教聖三位一体教会

キルギス

## ロシアの中央アジア探検家の博物館



ロシアの探検家 ブルジェヴァルスキー



ブルジェヴァルスキーの記念碑と墓地

キルギス

ソンクル湖(標高3017m)



キルギス

ソンクル湖畔の谷地坊主

遠くに見えるユルタはBC



キルギス

イシク・クル湖畔のユルタと星空

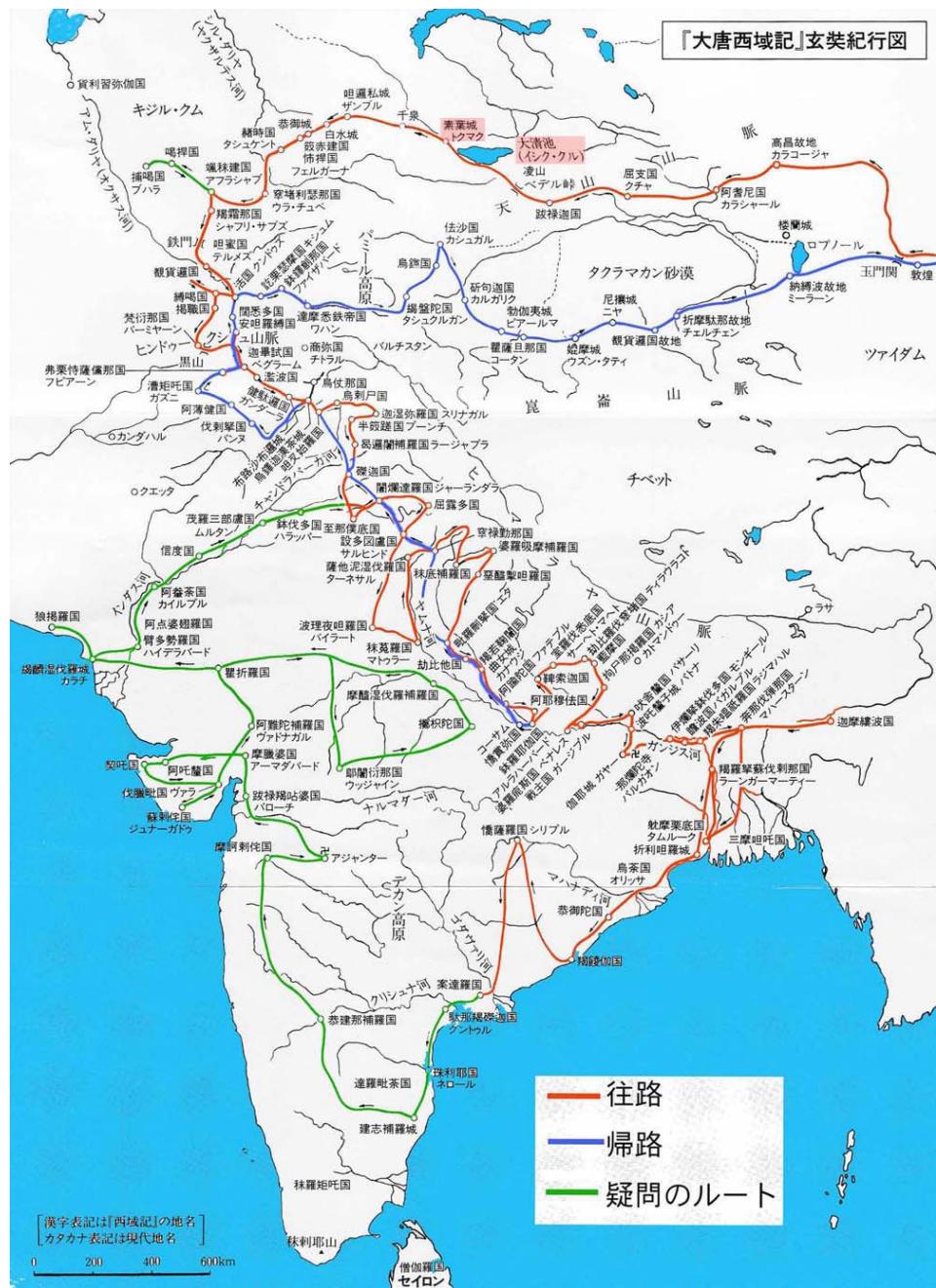


# キルギス

## アク・ベシム遺跡と玄奘三蔵

玄奘三蔵は13歳で長安に出る。その後各地で仏教を学ぶが諸師の教える所がまちまちで互いに矛盾を含んでおり、どれが正しいのか悩む。それを確かめるにはインドに行って原典を取ってくるしかないと決意する。彼はその旨を太宗皇帝に願い出るが、当時は国外への旅行を禁じていたため却下される。とうとう貞觀7年(633)、彼は国禁を犯して無断で玉門関を越え、国外に出る。

数々の困難、そして高昌国の国王の歓迎と援助などがあった。最終目的地ナーランダに到着、5年間、仏教、科学、薬学、医学を学んだ。最後の2年は教授として教鞭についていた。貞觀19年(645)1月に長安に帰着した。持参品は膨大な経典、仏像など。帰国後、国家事業として翻訳に取りかかる。旅の様子を弟子に口述筆記させ「大唐西域記」としてまとめた。



カザフスタン

キルギスから国境を越えてカザフスタンへ  
カザフスタンには高い山はなく、これはキルギスの山々



## 28人の戦士公園



第1次世界大戦戦勝記念



第2次世界大戦戦勝記念

カザフスタン

## タラスの古戦場



「タラス河畔の戦い」は751年に、中央アジアのタラス地方で唐軍とアラブ軍の間で中央アジアの霸権を巡って行われた天下分け目の戦闘である。

高仙芝に率いられ3万(あるいは10万人)の唐軍は、ズィヤードの率いるアッバース朝軍に敗れ、唐軍は壊滅した。この戦い以降、中央アジアにイスラム勢力の支配が確立し、イスラム教が広まつていった。中国人の捕虜の中に製紙職人がいて、イスラム世界に製紙法が伝わったといわれる。

たまたま出会った結婚式に我々も参加



# ウズベキスタン

## ヒヴァ 内城



彩釉タイルが美しい未完成のカルタ・ミナル  
1852年着工、直径14mだから、高さは70~80m  
あってもおかしくないが、26m。



シルクロードの地図  
日本が含まれている点が興味深い

# ウズベキスタン

# ブハラ アルク城で見たカラー写真

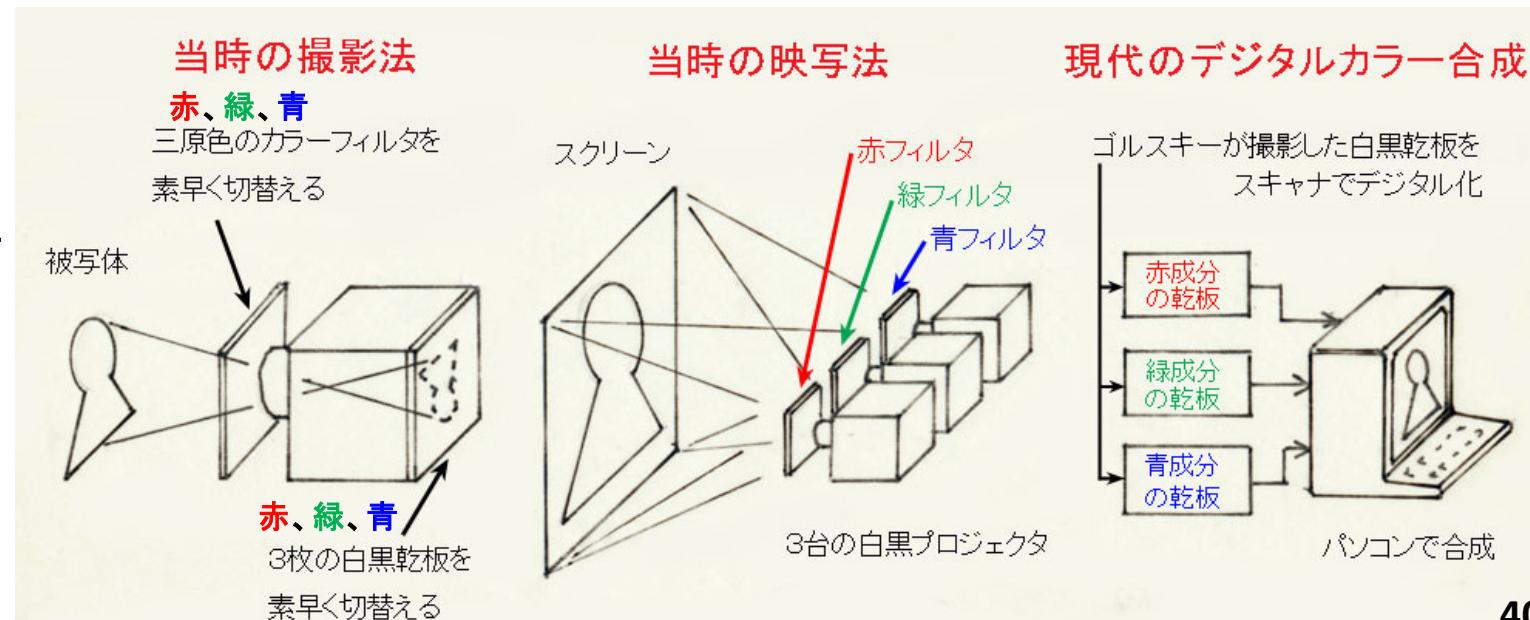
アーリム・ハーンのカラー写真  
1911年プロクジン・ゴルスキーが撮影



商用のカラー写真は、1935年にアメリカのイーストマン・コダック社が「コダクローム」を発売したのが最初である

## カラー写真の原理 を調べてみた

当時の原版を使用し、  
現代のデジタルカラー  
合成技術を使ってプリ  
ントしたことが分った。

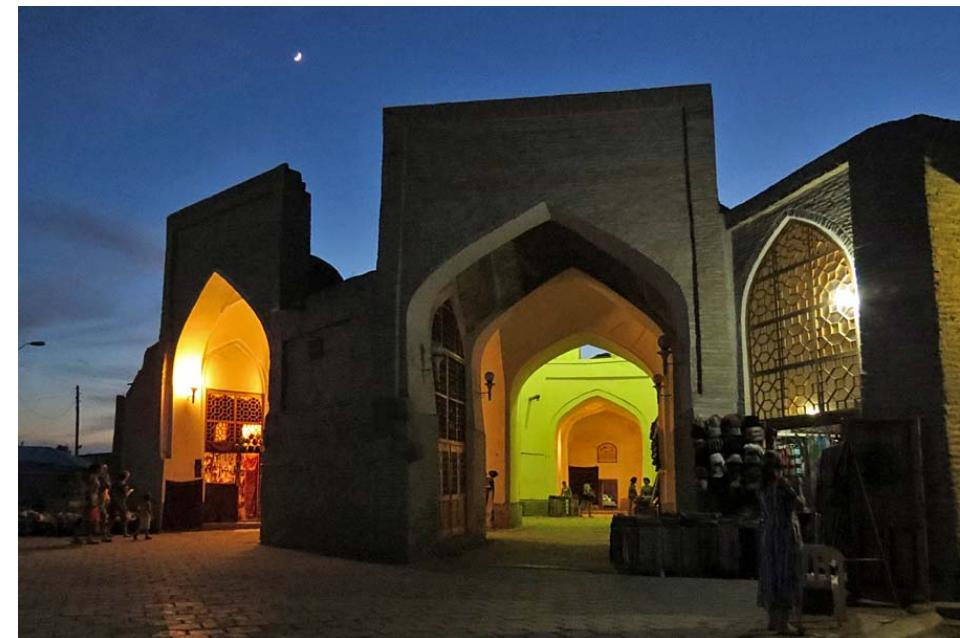


# ウズベキスタン

## ブハラ 街角で



メディール・ディヴァンベギ・メドレセの入口  
2羽の鳳凰が白い鹿を掴んで中央の太陽に  
向かって飛んでいる珍しいデザイン



夜更けまで営業しているタキ・バザール

# ウズベキスタン

## シャフリサーブス アクサライ宮殿跡



中央アジアにおける主要都市だった歴史を誇り、14世紀に中央アジアを席巻したティムールが誕生した場所として知られる。

宮殿があったところに、現在は巨大なティムールの像が建っている。  
「チンギス・ハーンは破壊し、ティムールは建設した」といわれる

# ウズベキスタン

# 砂漠の生き物



カラクム砂漠の緑化対策



ラクダソウ(駱駝草)の花



砂漠のトカゲ



タマリスクは乾燥と塩分に強く、砂漠でも育つ。楊貴妃が愛した

# ウズベキスタン

## サマルカンド ウルグベク天文台跡

ティムール朝の君主であり、天文学者でもあったウルグ・ベクにより1420年代に建設され、中世イスラム世界において有数の天文台とされている。

彼らが計算した1恒星年は365日6時間10分8秒で、600年後の現代の計算によって得られる365日6時間10分9.6秒と約2秒しか違わない。



天文台の外観



天文台の内部(左・子午線に沿うレール、右・説明図)



# ウズベキスタン



アフラシャブの丘

# サマルカンド アフラシャブの丘と博物館



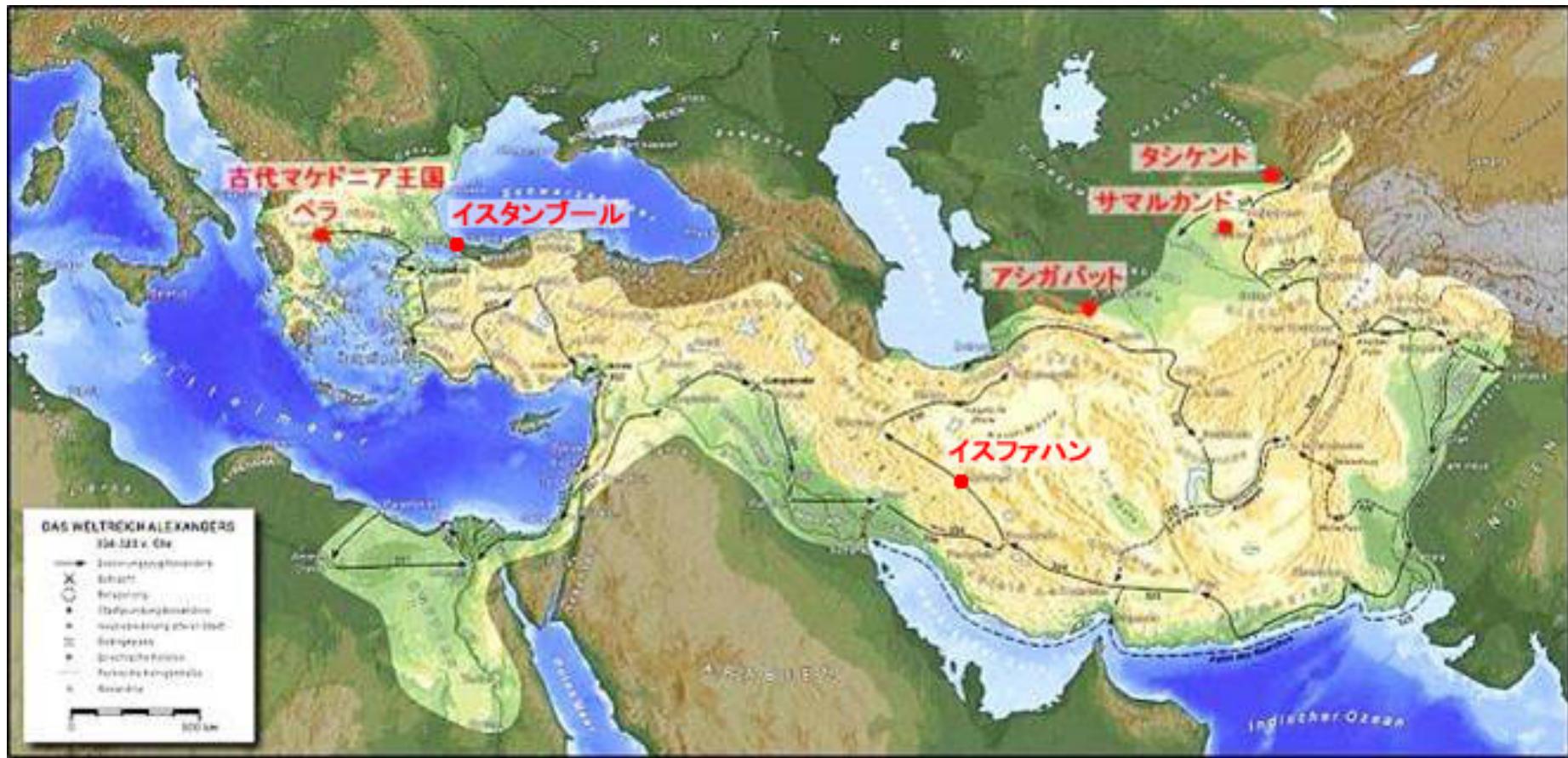
アフラシャブ博物館



宮殿から発見された玉座の間を飾るフレスコ画の壁画  
ソグド人がシルクロード交易で繁盛していた当時の街の様子を描いたもの

# ウズベキスタン

# アレクサンドロス大王の東征の全図



ゾロアスター教の骨壺



ガンダーラ仏



太陽神の像



アレクサンドロス大王時代の硬貨



ギリシアの硬貨 46

# ウズベキスタン

## サマルカンド グル・エミール廟

1405年に亡くなったティムール朝の  
建国者ティムールの靈廟である



イスラムの人は家族を大事にするという



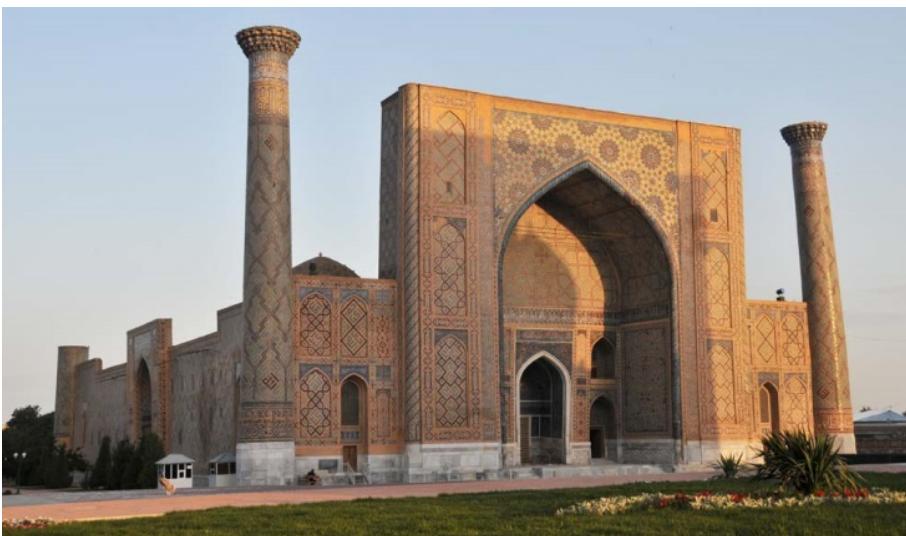
誘われて一緒に写真に入る

ウズベキスタン

サマルカンド レギスタン広場



レギスタン広場の中心 ソ連時代以降修復がなされ、見ごたえのある名所となっている



タイルが朝日に輝くモスクやメドレセ

# ウズベキスタン

## タシケント　日本人抑留者のこと

太平洋戦争終戦の1週間前の1945年8月8日、ソ連軍が侵攻、日本のポツダム宣言受諾後、武装解除した日本兵約57.5万人が強制的にソ連各地(シベリアや中央アジア等)へ戦争捕虜として連行された。これを俗にシベリア抑留というが、シベリアに限らず抑留者の移送先はソ連邦全域に及んだ。中央アジア地域のウズベキスタンにも約2万3千名の日本軍捕虜が移送され、ウズベキスタン各地で建設事業に従事する長期的な抑留生活を送り、日ソ間の国交が回復(日ソ共同宣言)され、帰国する1956年までの間に884名が亡くなった。



ウズベキスタンの首都タシケントの日本人墓地  
埋葬者79名の氏名と出身地が記されている



ナボイ・オペラ・バレエ劇場  
日本兵抑留者が建てた劇場。強制労働にも関わらず、  
見事な建物を造り上げた日本人の誉れといわれている。49

# トルクメニスタン

## シルダリヤ川・アムダリヤ川・アラル海



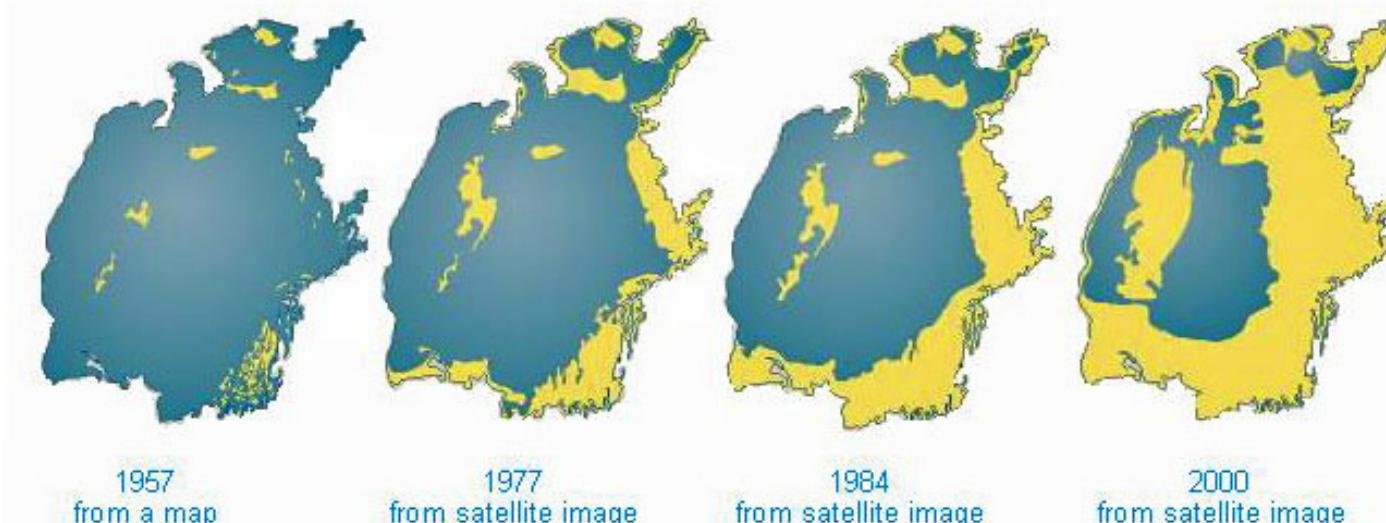
GoogleEarthに主要な国名・山・河川・湖を記入した

# トルクメニスタン

## カラクム運河とアラル海の縮小

カラクム運河は、トルクメニスタンにある世界最大の灌漑および水道用の運河である。1954年に建設が開始され、1959年に運用開始、1986年に現在運用されている部分が完成した。この運河は 1,375 km 以上に渡り航行可能であり、年間 130 億トン（アムダリヤ川の水量の 25%）の水をアムダリヤ川から取水して、トルクメニスタンのカラクム砂漠を横断している。アシガバットの主要な給水源となっている。

ソ連は、この運河によって棉花のモノカルチャ一大農場の建設を推進し、「砂漠を緑豊かな農地に変えた『社会主義の勝利』である」として喧伝した。しかし、運河は原始的な工法（手掘りで、河床の防水対策がなされていない）で構築されており、流れ込んだ水の半分が灌漑目的地に至る前に失われる構造となっていたことから、地下水位の上昇により大規模な塩害を引き起こした。スターリンの死後、運河の建設計画はほとんど破棄状態になり、またいたん開発された農地も、この塩害により現在では広範囲にわたって放棄されてしまっている。さらに、アムダリヤ川へ流入する水量の減少が、アラル海の縮小という地球規模の環境破壊の主要因ともなってしまっている。



# トルクメニスタン



# アムダリヤ川・シルダリヤ川・カラクム運河

## アムダリヤ川

トルクメニスタンのクフナ・ウルゲンチ周辺で撮影

パミール高原・ヒンドゥークシュ山脈から発し、ほどウズベキスタンとトルクメニスタンの国境に沿って北西へ向かって流れる。元々はアラル海に注いでいたが、現在は河口部ではほぼ干上がっている。全長1415km。

## シルダリヤ川

ウズベキスタンのサマルカンドからタシュケントへの途中で撮影

上流部はキルギスタン領内のイシク・クル湖に近い天山山脈を水源とし、上流部のフェルガナ盆地地方ではホジエンド川とも呼ばれている。フェルガナ中部でウズベキスタン領を流れる。全長2210km。

## カラクム運河

トルクメニスタンのマーリからカラクム砂漠を横断中に撮影

アフガニスタンとの国境近くアム・ダリヤ河畔のケルキからトルクメニスタンを横断してカスピ海に達する予定で、全長約1400km。1959年建設を開始、1989年1100kmが開通。灌漑と水運が目的。

トルクメニスタン

綿花は中央アジアでは重要な農産物



綿花



綿花を運ぶロバ



綿花畠の世話をする人々

# トルクメニスタン

# オイルマネー じゃぶじゃぶの国



初代の故ニヤゾフ大統領像



ベルディムハメドフ現大統領



ドバイほどではないが、金ピ力の町



# トルクメニスタン

# トルクメニスタン国立博物館



博物館



古代ギリシャの兵士



ニサのヴィーナス



頭部が欠けた仏像



見学する女性たち

トルクメニスタン

メルブ遺跡



7世紀に築かれた女性用の要塞



ここには世界最西端の仏教遺跡があり、  
ゾロアスター教、キリスト教、イスラム教、  
仏教が共存した場所といわれる。

イラン



エラムガーデン  
世界遺産のペルシャ式庭園

シラーズ



ローズモスク(ナシリ・アル・モルク・モスク)

イラン

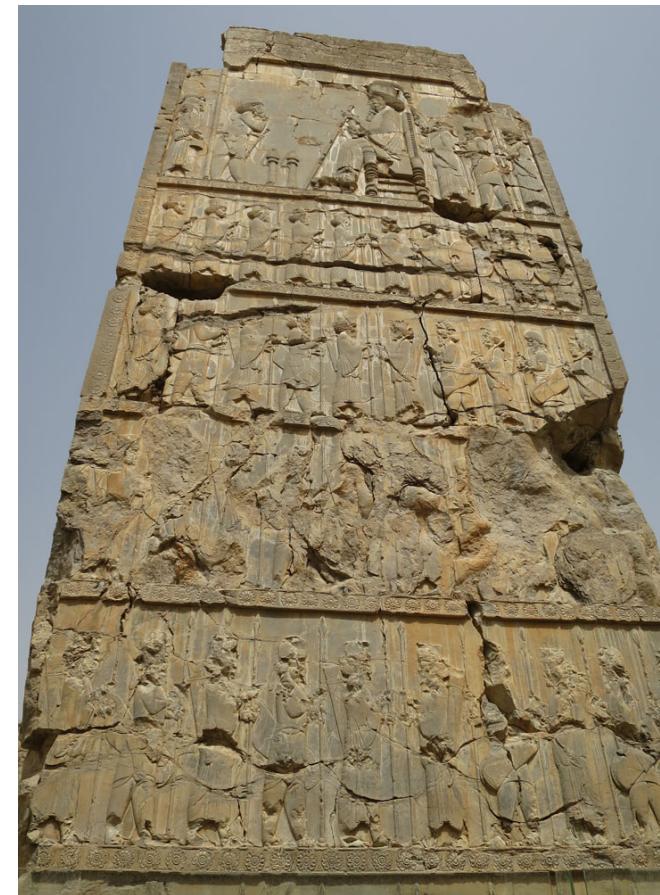
## ペルセポリス



宮殿の入口にそびえるクセルクセス門

BC520年アケメネス朝のダレイオス1世が建築に着手、  
BC331年にアレクサンダー大王により陥落した。

ヨルダンのペトラ遺跡、シリアのパルミラ遺跡とともに  
「中東の3P」といわれる。



百柱の間の浮彫

イラン

## ヤズド 沈黙の塔



ゾロアスター教の鳥葬施設に登る



中央の窪地に死体を置く

イラン

## イスファハン エマーム広場(1)



アーリー・カープ宮殿から見たエマーム広場

イスファハンの栄華は、1597年にアッバース大帝がこの地を首都と定めたことによる。

訪れたヨーロッパの商人や使節は、「イスファハンは世界の半分」と称賛した。

マスジェデ・シェイフ・ロトウフオッラー



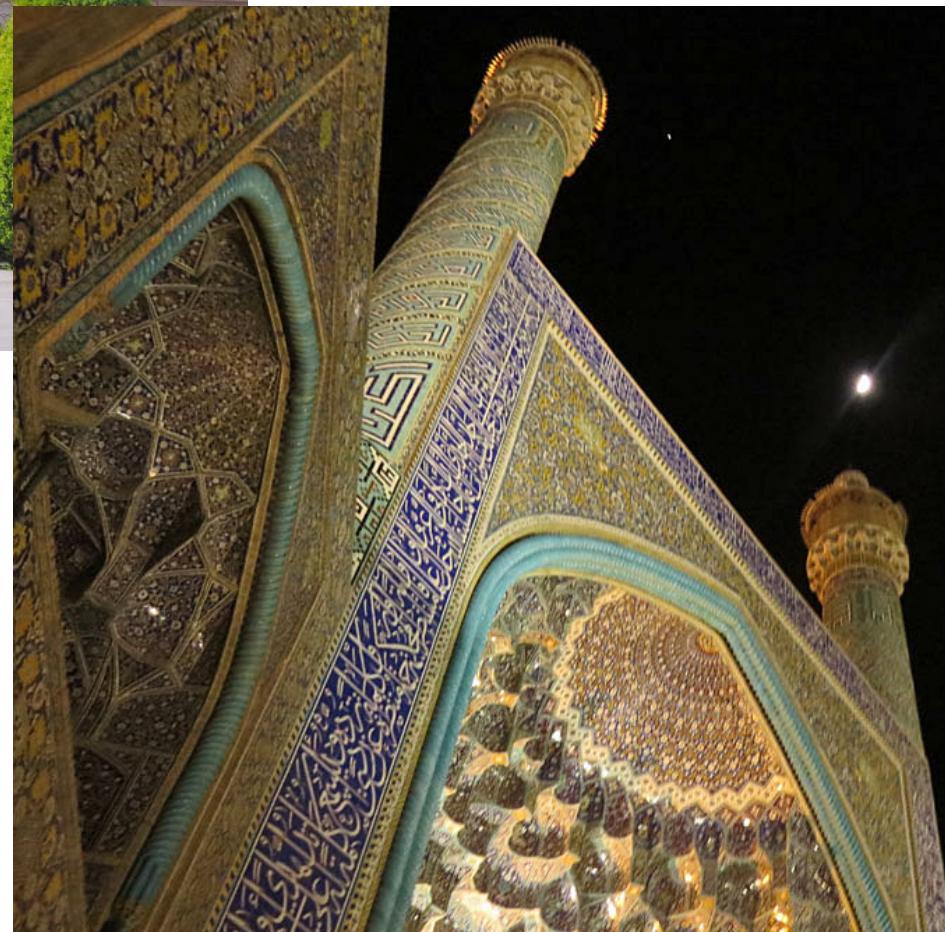
イラン

## イスファハン エマーム広場(2)



夜のエマーム広場

マスジデ・エマームへの入口は45度は屈曲

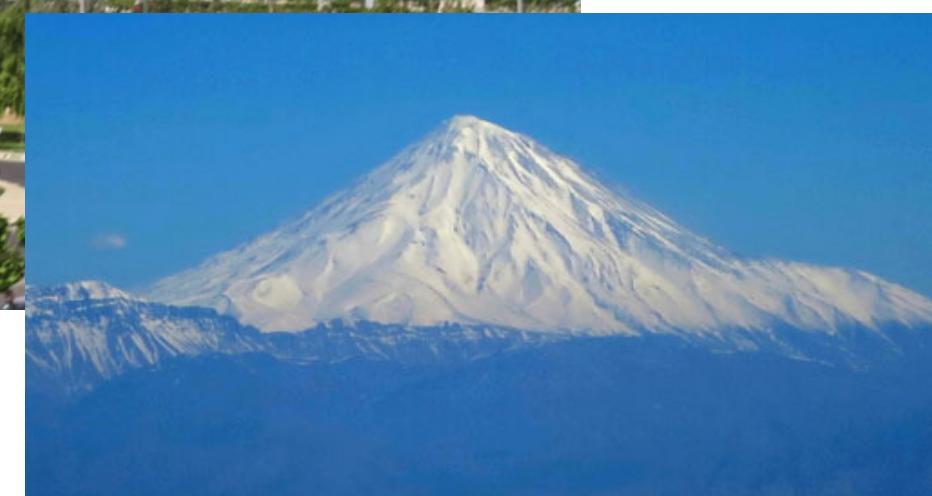


イラン

## イランの首都 テヘラン



テヘランは山に囲まれた近代都市



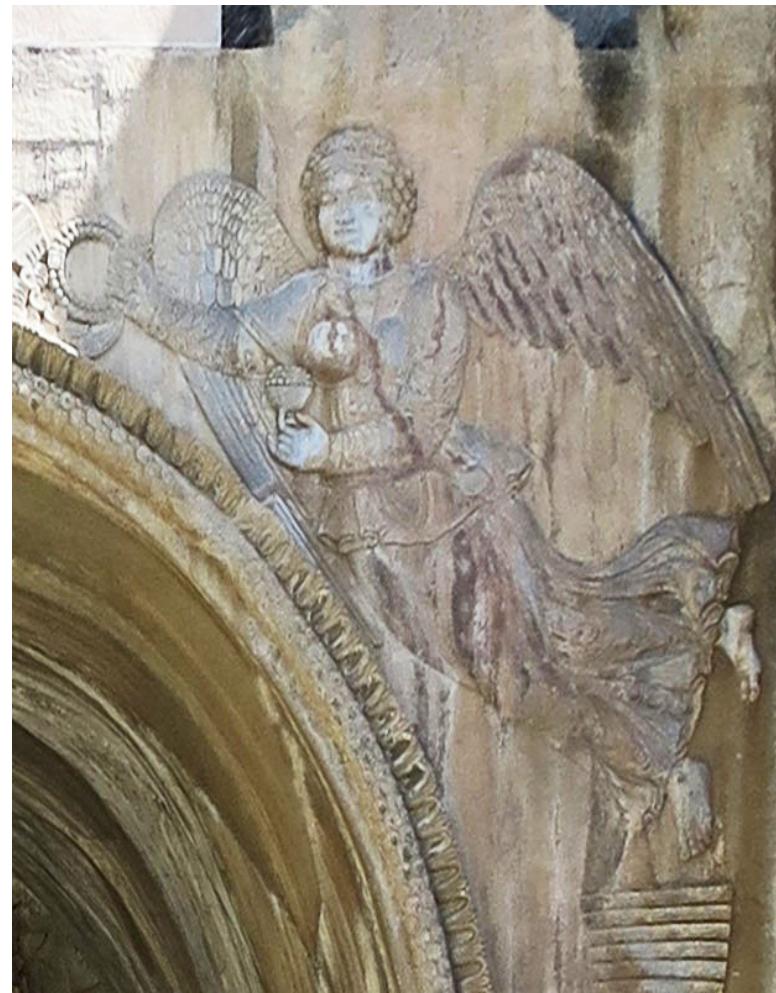
機上から見えるダマーヴァンド山5601m 62

# イラン ケルマンジャーのターゲ・ボスター



サーサーン朝後期6~7世紀のホスロウ2世の像がある

正倉院の「飛天」のルーツともいわれる  
天使のレリーフ



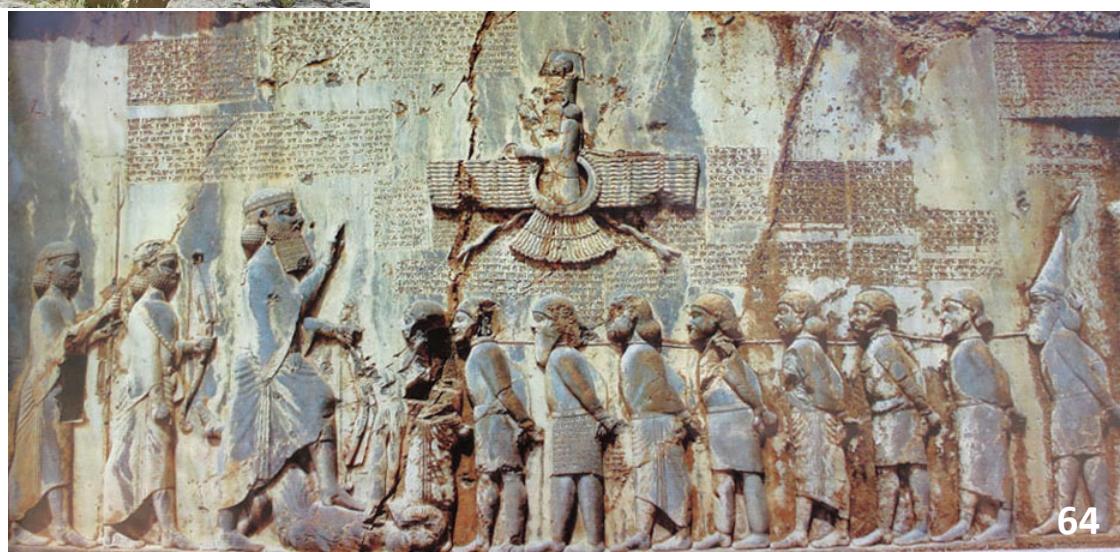
# イラン ケルマンシャーのビーソトゥーン遺跡



世界遺産は保存工事中で近付けない

ここはバビロンに通じる交通の要衝で、  
王の道、アレクサンダの道といわれる

アケメネス朝のダレイオス1世  
(在位BC522~486)の戦勝記念碑  
(現場の写真パネルより)



イラン

ソルターニイエ



ゴンバデ・ソルターニイエは、モンゴルのイル・ハーン朝の墓（1302～1312年頃建設）

イラン

## カスピ海沿岸 アンザリー潟



ラムサールの近くにあるアンザリー潟は、  
ボートで遊覧できる。



カスピ海沿岸の町ラムサールは、「湿地の保存  
に関する国際条約」の地として有名。

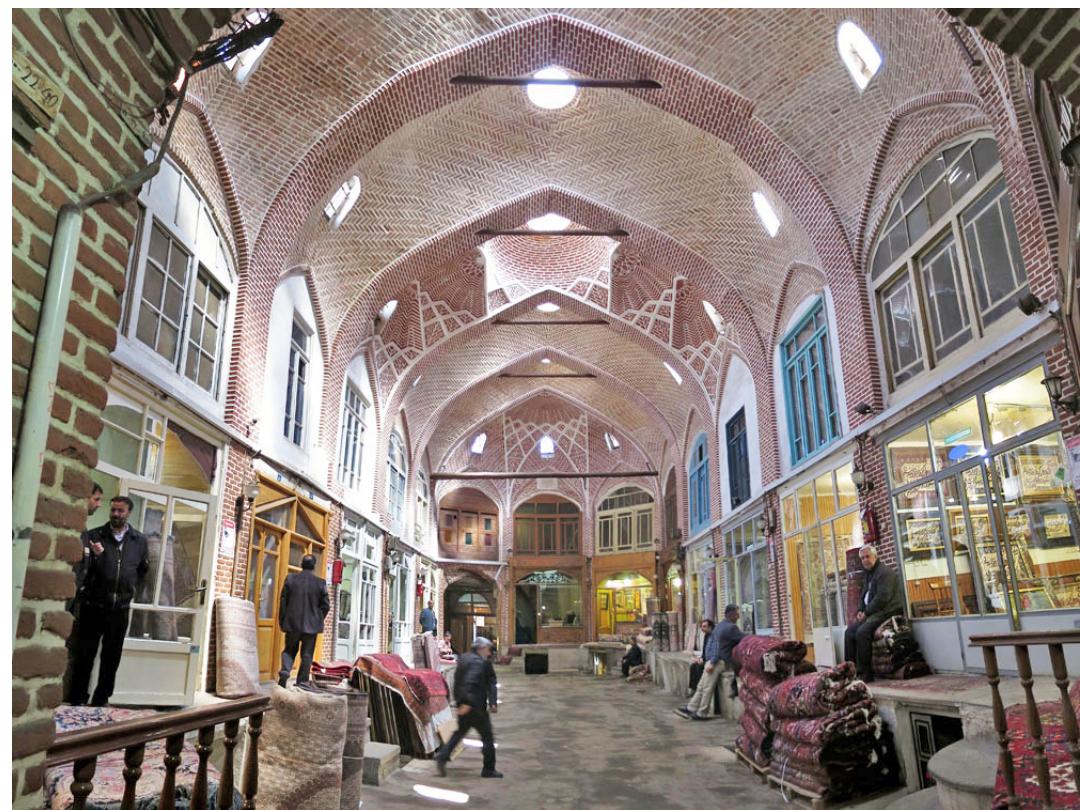
カスピ海沿岸地方には水田・稻作が多い

イラン

タブリーズ



こここのバザールは、なんと世界遺産！



バザールの一画にあるキャラバン・サライ(隊商宿)跡は、今は絨毯取引所

トルコ

## カッパドキア



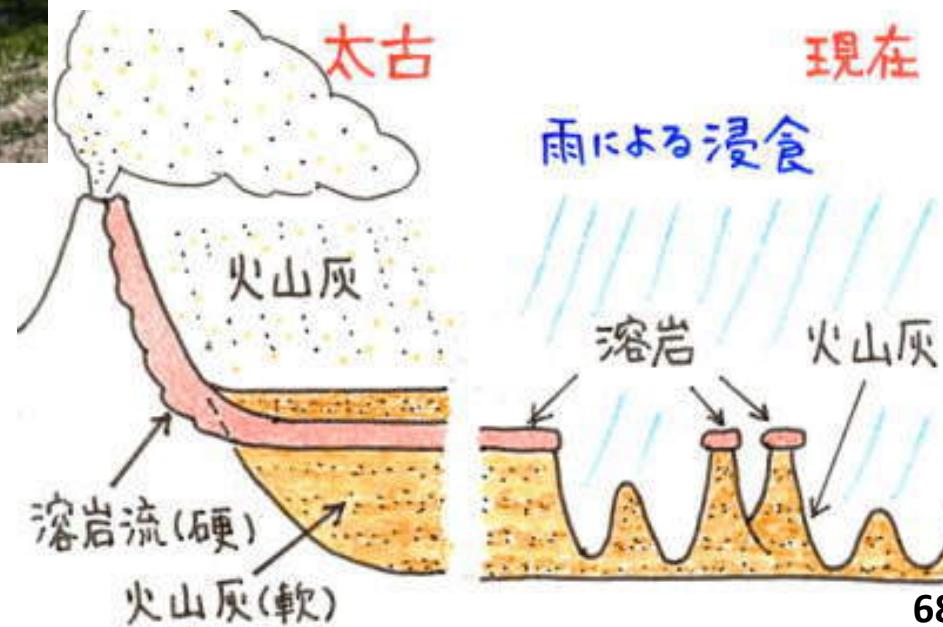
### キノコ岩ができる理由

柔らかい火山灰の上に、溶岩が流れた。  
溶岩の薄いところの火山灰が雨で浸食された。  
半導体集積回路の作り方と同じ！

トルコには宗教の歴史がある

- キリスト教とイスラム教の共存の時代
- イスラム教によるキリスト教迫害の時代
- 第二次大戦後 政教分離の時代

人間の身長の10倍もあるキノコ岩



トルコ

## ボアズキヨイ(古代名ハットゥシャ)



現地にある「王の門」の浮き彫りは複製。  
オリジナルはアナトリア文明博物館にある。



「王の門」の柱石がずれないように、  
鉄棒が挿入されている。前14世紀  
のヒッタイト帝国は鉄を実用化した

トルコ

## 首都アンカラのアナトリア文明博物館



アナトリア文明博物館

戦車の浮き彫り  
鉄の車軸を用いたと考えられている



金・鉄製の短剣  
前2500～2200年の文化層から発掘



トルコ

パムッカレ



パムッカム独特の見事な石灰棚

トルコ

## スルタン・ハニ（キャラバン・サライ）

中央アナトリアがシルクロードとして栄えていた時代に、  
隊商の宿泊所（キャラバンサライ）として建てられた



キャラバンサライの入口



中央に礼拝堂、回廊式の建物には食堂、  
宿泊場所、ラクダをつなぐ場所などがある



外壁の上は見張り台

# トルコ

## 地中海沿岸（トロイ、ベルガマ、エフェソス）



復元された古代ギリシアの  
トロイの木馬（トロイ）

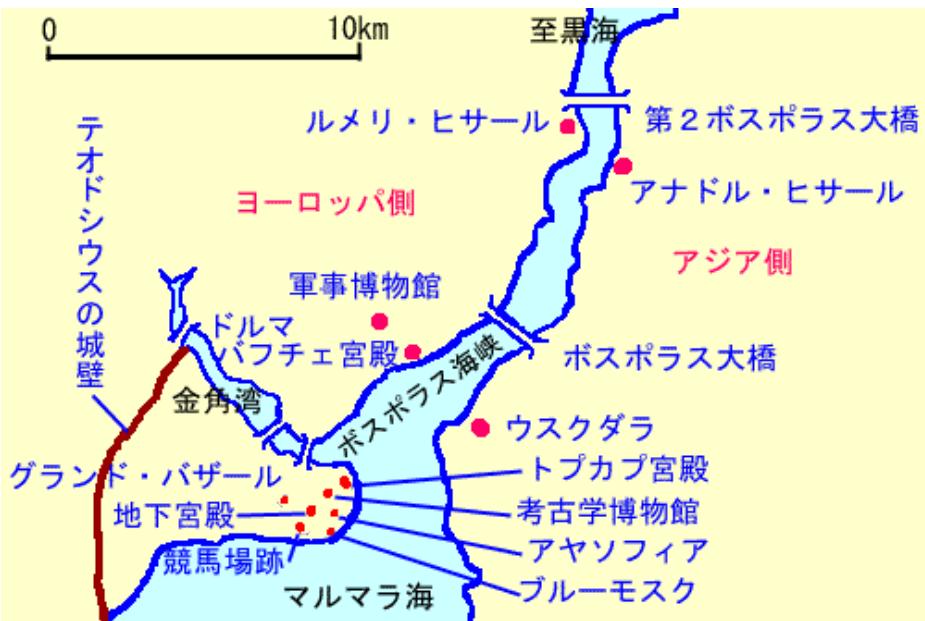
古代ローマのトラヤヌス神殿  
(ベルガマ)

古代ローマのハドリアヌス神殿  
(エフェソス)

トロイは、ギリシアの詩人ホメロスの叙事詩「イーリアス」に描かれたトロイ戦争の舞台。伝説と思われていた叙事詩を信じて、ここを発掘したドイツ人のシュリーマン(1822–1890)は、ついに金銀財宝を掘り当てた。

# トルコ

## イスタンブール（コンスタンティノープル）



### アヤソフィア

1453年コンスタンティノープルを陥落させたスルタン・メフメト2世は教会をモスクに改裝させた。しかし壁画は漆喰で覆われた部分もあったが、破壊はされなかった。

現在のアヤソフィアは  
4本のミナレットを持つモスクである



トルコ

## イスタンブール考古学博物館



博物館



楔形文字で書かれたカデシュ条約の粘土板  
(前13世紀、ハットゥシャ)

### カデシュ条約

紀元前1274年に、古代エジプトのラムセス2世とヒッタイト帝国のムワタリが、シリアのガデシュで交戦した後、取り交わした和平条約（世界最古の和平協定）



アレクサンダーの石棺の一部(前4世紀)

# トルコ

## トルコ近代化の父 アタチュルク



アタチュルクの肖像画

第一次世界大戦が勃発した頃には、630年間続いたオスマン帝国は疲弊しきっていた。トルコはドイツ側に組して敗戦し、連合国に国土が分割されようとしていた。アタチュルクは独立戦争を起こし、ギリシア軍を破り、トルコ共和国を建国し初代大統領になった。

アタチュルクの改革は、

- ①イスラム世界ではじめての政教分離
- ②アラビア文字をやめ、ラテン文字を採用
- ③一夫多妻を禁じる新民法
- ④婦人参政権（日本よりも22年早い）

などである。彼はオスマントルコの軍人で海外事情にも明るく、指導力があったという。

彼の本名はムスタファ・ケマルで、アタチュルク（トルコの父の意）はトルコ大国民会議が贈った敬称である。彼は1881年に生まれ、1938年に57歳で亡くなった。

イタリア

## 古代ローマ（旧アッピア街道）

シルクロードの終点は、古代ローマ帝国の東端 シリアのアンティオキア（現在のアンタキヤ）であるが、ここでは一般にいわれるローマとしておこう。



旧アッピア街道 websiteより

もし、イスタンブールから最短距離でローマに入るなら、  
海路との旧アッピア街道を通るだろう

旧アッピア街道の北端にあるサン・セバстиアーノ門、  
この門から城壁内に入り、古代ローマの中心地、フォ  
ロ・ロマーノへ辿り着く



イタリア

## 古代ローマ（フォロ・ロマーノ）



古代ローマの中心 フォロ・ロマーノ（合成パノラマ）  
左はセヴェルスの凱旋門、右はサトゥルヌの神殿



復元された元老院

ここで、共和制ローマ  
末期の独裁官ユリウス・  
カエサルが、  
「ブルータス、お前もか」  
と叫んだといわれる

イタリア

## ローマには歴史的建造物が多い



コンスタンティヌスの凱旋門

高さ28mの威容を誇るローマ最大の凱旋門。  
コンスタンティヌス帝がマクセンティウス帝に  
勝利したことを記念して351年に建立された。



サン・ピエトロ大聖堂

世界最大級の教会堂建築で創建は4世紀、  
現在の聖堂は2代目で、1626年に完成。  
隣接してローマ教皇の住むバチカン宮殿  
がある。

# おわりに

シルクロードの観光資源に関して、平城京からローマまでを紹介した。結論として、

1. シルクロードは、夢とロマンの道である
2. シルクロードは、宗教と巡礼の道である
3. シルクロードは、文化と産業の道である

なお、各国についての詳細は、下記をクリックして小生のホームページをご覧ください。

## 中国

<http://www.nishida-s.com/main/categ2/22-silkroad-1/>  
<http://www.nishida-s.com/main/categ2/21-silkroad-2/>  
<http://www.nishida-s.com/main/categ2/20-silkroad-3/>

## キルギス

<http://www.nishida-s.com/main/categ1/17-kyrgyz/>

## 中央アジア諸国

<http://www.nishida-s.com/main/categ2/51-central-asia-1/>  
<http://www.nishida-s.com/main/categ2/50-central-asia-2/>

## イラン

<http://www.nishida-s.com/main/categ2/53-iran-1/>  
<http://www.nishida-s.com/main/categ2/52-iran-2/>

## トルコ

<http://www.nishida-s.com/main/categ2/wturkey-1/wturkey-1.htm>  
<http://www.nishida-s.com/main/categ2/wturkey-2/wturkey-2.htm>  
<http://www.nishida-s.com/main/categ2/wturkey-3/wturkey-3.htm>

## イタリア(ローマ)

<http://www.nishida-s.com/main/categ2/roma/roma.htm>



ご清聴、有難うございました

この資料は下記からダウンロードできます  
<http://www.nishida-s.com/yg/silkroad.pdf>